

# 小規模多機能センター緑井

## 事例の紹介

～骨折後の退院支援について～

Vol. 3

2020年6月号

要介護3 85歳 男性 夫婦世帯  
・ 自宅で骨折され大腿骨頸部骨折で入院



小規模多機能センター緑井  
利用開始

①退院後、通院介助で妻の負担が大きくなっている。

②移動・動作範囲を拡げる為、立ち上がり・歩行の継続的な練習が必要

### 【取り組み内容】

▼退院後、状態確認と在宅復帰の為の準備→**利用パターン: 宿泊**

(施設内の生活の中で、立ち上がり・歩行練習、家屋調査)

▼生活リハビリを継続し、自宅で過ごす時間を作りつつ、ご家族へ介助方法のアドバイスを行う。

→**利用パターン: 宿泊+通所**(日中帰宅して、夜間は宿泊も可能です)

▼ご家族と相談し、週に1回から帰宅日を作る。

→**利用パターン: 宿泊+通所+訪問**



【1か月後のゴールイメージ】

・妻の気持ちにゆとりが持てるようになり、通院介助の不安と負担を取り除く。

・リハビリの継続により、自宅の他、公民館への外出計画を立てる。

《本人の思い》  
・自宅に帰りたい  
・公民館への囲碁の活動に参加したい。



《家族の思い》  
・自宅で見たいが、**通院の介助が大変**  
・入院中にトイレ介助が必要になった



通院介助負担が無くなりました！



ホームページより、ブログでも同じように事例をお伝えしています。

小規模多機能センター緑井  
広島市安佐南区緑井7-5-11

☎ 082-962-6541

登録制のため、限られた利用者の中で「3密」を回避しながら在宅支援を行います。宜しくお祈いします。管理者：竹村

